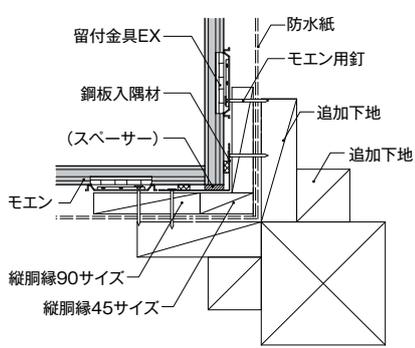
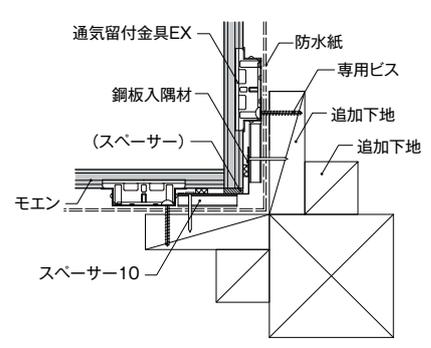


## 5 入隅部 ドライジョイント工法

### 1) -1 納まり図 (胴縁金具工法)



### 1) -2 納まり図 (通気金具工法)



### 2) 施工手順

手順 1 >>>

#### 鋼板入隅材の施工

- ▶ 鋼板入隅材の短辺側(幅40mm側)が、先に施工するモエン側になるように配置する。
- ▶ 鋼板入隅材をモエン用釘(ステンレスリング釘φ2.3×38mm)または専用ビス(φ4.1×35mm)で止水材の外側に1m以下の間隔で留め付ける。(図1参照)
- ▶ 鋼板入隅材の継ぎ手部分には、裏面に防水テープを貼り付ける。  
※通気金具施工の場合は、スペーサー10を取り付けた上に鋼板入隅材を留め付ける。

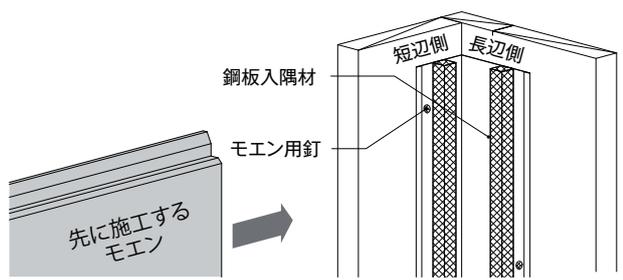


図1 鋼板入隅材の施工

手順 2 >>>

#### 先施工モエンの加工と施工

- ▶ 先に施工するモエンを、躯体の倒れなどを考慮しながら切断する。
- ▶ 切断小口面にモエンシーラーを塗布し、乾燥後に再度モエンシーラーを塗布する。
- ▶ 実に留付金具EXを確実に納め、モエン用釘(ステンレスリング釘φ2.3×38mm)または専用ビス(φ4.1×35mm)で留め付ける。(鋼板入隅材とモエンに隙間がある場合は、横ずれ防止のためにスペーサーを使用して隙間を埋める)  
(図2参照)

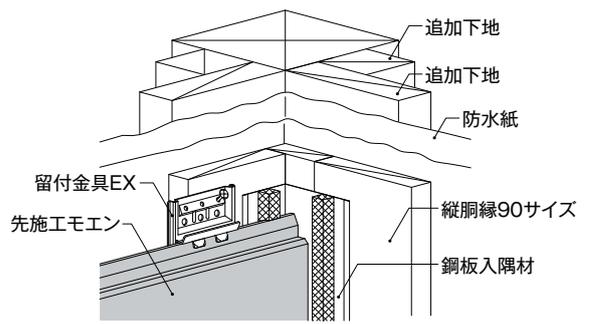
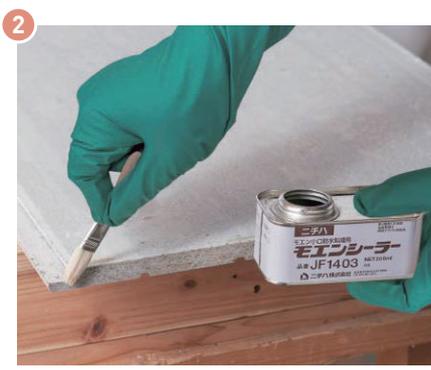


図2 先施工モエンの施工



▲鋼板入隅材をモエン用釘または専用ビスで留め付ける



▲モエン切断小口面にモエンシーラーを塗布する(2回塗り)



▲留付金具EXで先施工モエンを施工する



- ・入隅部をドライジョイント工法で納める場合、必ず『鋼板入隅材』を使用してください。
- ・入隅部には下地を追加してください。
- ・鋼板入隅材は左右で長さが違います。先施工モエン側が短辺となるように取り付けてください。

手順  
3

## あと施工モエンの加工と施工

- ▶あと施工側のモエンを躯体の倒れなどを考慮しながら切断する。
- ▶切断小口面にモエンシーラーを塗布し、乾燥後に小口専用補修液を塗布する。
- ▶実に留付金具EXを確実に納め、モエン用釘(ステンレスリング釘  $\phi 2.3 \times 38\text{mm}$ )または専用ビス( $\phi 4.1 \times 35\text{mm}$ )を用い、先に施工したモエンに突き付けて留め付ける。  
(図3参照)

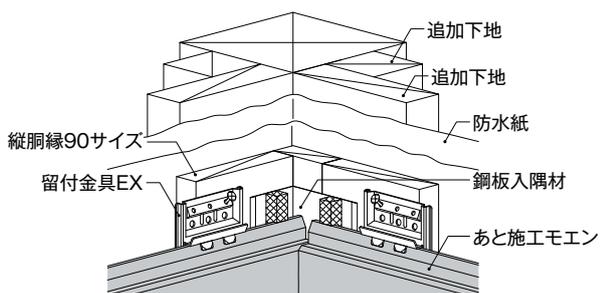
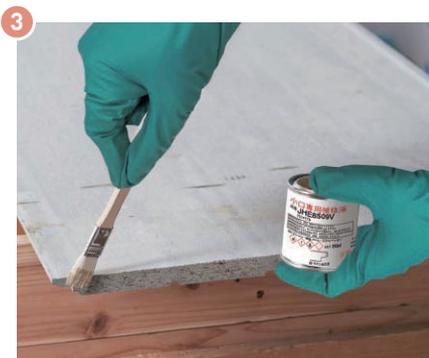


図3 あと施工モエンの施工



▲モエン切断小口面に補修塗装する



▲留付金具EXであと施工モエンを施工する



完成